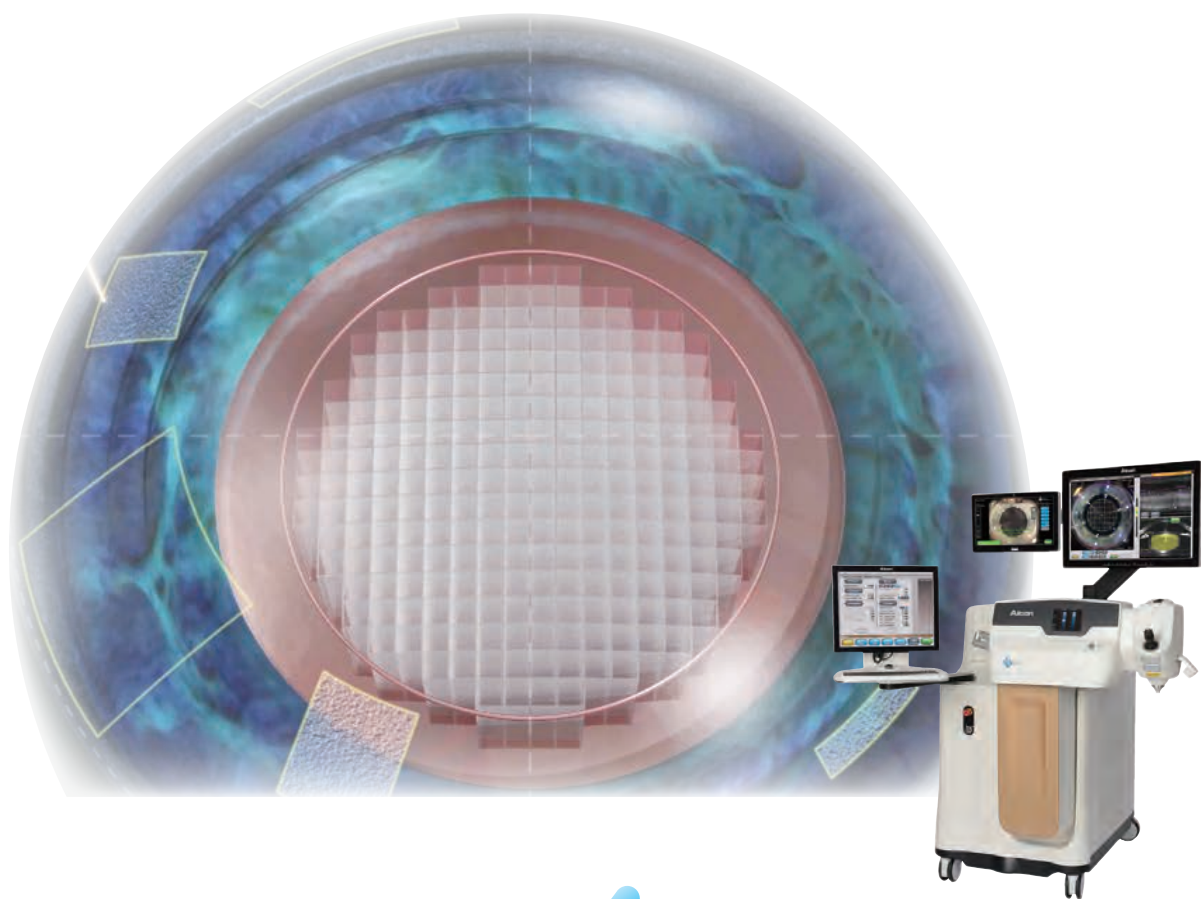


白内障と 診断されたあなたへ

最新鋭の白内障手術で明るい未来をサポートします



医療法人 涼悠会

理事長
ごあいさつ

”地方でも世界水準の医療を” きめ細かな地域密着の眼科医療を 提供いたします

先代の父が昭和48年に開業してから、親子2代に渡り、生まれ育ったこの地、橋本市で患者さまと真摯に向き合っていました。

常に患者さま、ご家族の皆さまの立場に立ち、同じ目線、同じ気持ちでお話しをし、気軽にご相談いただける眼科を目指しております。

また、地方でも世界水準の眼科医療を気軽に受けただけの環境を整えたい、という思いから、日帰り手術を行える環境や設備を整え、技術の向上に努めて参りました。

そして、現在、注力している治療は、最新鋭システムを使用したレーザーによる白内障手術です。従来のメスを使った手術でも十分な成績を得ることができますが、さらに精度を向上するためにメスを使わずレーザーを使用することで、より精密な治療を行うことができ、予測通りの術後視力を実現しやすくなります。

当院では、複数の選択肢の中から患者様の状況や症状に合わせた最適な治療方法をご提案することが可能です。今後も、地域に密着した安心で安全な医療サービスをご提供できるよう努めて参りたいと思います。

医療法人 涼悠会
トメモリ眼科・形成外科
理事長 留守 良太

当院の歩み

1973年
昭和
48年

トメモリ眼科 開院 先代 留守繁遠

1996年
平成
8年

トメモリ眼科・形成外科
院長 留守良太

1999年
平成
11年

手術室増築
日帰り白内障・硝子体手術開始

2007年
平成
19年

現在の新館へ移転

2008年
平成
20年

厚生労働省先進医療実施施設の認定を受ける

2009年
平成
21年

多焦点眼内レンズ白内障手術 開始

2010年
平成
22年

医療法人涼悠会
理事長 留守良太

2013年
平成
25年

梅北眼科 開院

2014年
平成
26年

VERIONイメージガイド
システム導入

2018年
平成
30年

FLACS(レーザー白内障手術) 開始
ORA SYSTEM[®] with VerifEye[®] Lynk

2019年
令和
元年

トメモリ眼科・形成外科 いわで宮本クリニック 開院

2019年
令和
元年

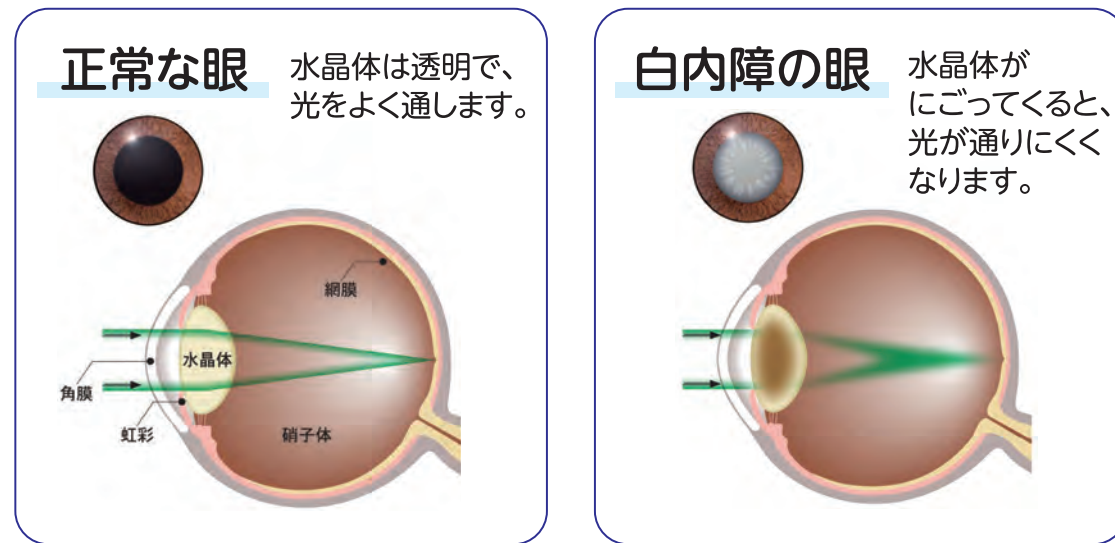
光学式眼内寸法測定装置 導入
ARGOS[®] with image Guidance



1 白内障とは

白内障とは

目の中のピントを調整する水晶体(カメラで例えるとレンズに相当)がにごってくる病気です。60代で増加し始め、80代ではほぼすべての人がかかる病気と言われています。



白内障の症状

初めは霞んで見え、次第に視力が落ちてきます。おおむね見えているものの、全体的に黄色がかってみえることや、色のコントラスト低下、対向車のライトがまぶしいといった症状が強い方もおられます。



正常な状態



黄白色に濁った状態



白内障が進行
※霞が強くなり視力が低下

2 ベストなご提案を

趣味や楽しむことを諦めていませんか？

白内障手術は術後の見え方を選ぶことができる、人生に一度だけの機会です。あなたの生活に最適な見え方を考えてみてはいかがでしょうか。



メールや家族との大切な写真で楽しむ日常



眼鏡が邪魔で引けなかったアイラインなどお化粧の楽しみ



ナイスショット後の遠くに飛んだボールとスコアカードを笑顔で記載

当院のベストなご提案とは

白内障手術は近年大きな進歩を遂げており、痛みを感じることなく、「安全」に「短時間」で行うことが可能になりました。

手術方法から、眼内レンズまで患者さまのニーズに応じた最善のご提案をいたします。

眼内レンズのご提案

手術方法のご提案

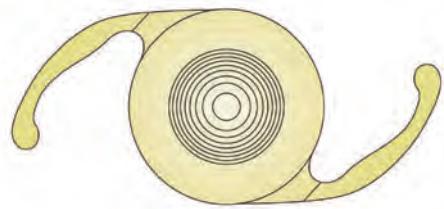
診断・手術前検査・手術・手術後のケアまで、
トータルサポートいたします。



3 眼内レンズ (単焦点レンズと多焦点レンズについて)

多焦点レンズ

ピントが合う距離が複数



見える範囲 広い

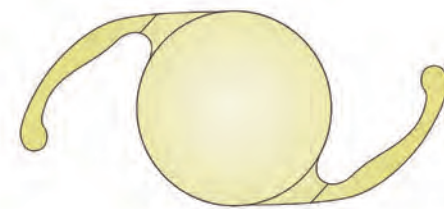
手元から遠くまで見える

見える質 おおむね
良い

ピントが
少しあまい

単焦点レンズ

ピントが合う距離が1つ



見える範囲 狭い

手元か遠くのどちらかのみ
ピントが合う

見える質 良い

ピントが合う1点はとてもよい

※ピントが合う距離が遠くの場合

眼内レンズの選択肢

単焦点レンズ

単焦点レンズ

ある1点の距離に
焦点を合わせています。



多焦点レンズ

2焦点レンズ

ある2点の距離に
焦点を合わせています。



3焦点レンズ

ある3点の距離に
焦点を合わせています。



見る対象との距離によっては眼鏡が必要

老眼になる前の見え方に近い

〈選択できる焦点距離〉

- 遠距離
- 中距離
- 近距離

費用
保険適用

〈選択できる焦点距離〉

- 遠距離 - 近距離
- 遠距離 - 中距離

費用
選定療養適用

〈選択できる焦点距離〉

- 遠距離 - 中距離 - 近距離

費用
自費診療
選定療養適用

※焦点があっているところでも、場合によっては眼鏡が必要なことがあります。

多焦点眼内レンズを使用する白内障手術は、令和2年4月1日より、厚生労働省が定める、選定療養※の対象となりました。医療機関によっては、国内で承認された多焦点眼内レンズを使用する白内障手術に係る費用の自己負担を軽減できる場合があります。

※選定療養の場合、多焦点眼内レンズに係る費用は自己負担ですが、それ以外の通常の診療については健康保険から給付を受けることが可能です。くわしくは、医師、スタッフまでお気軽にお問合せください。

4 目の手術は怖いと感じられる方へ

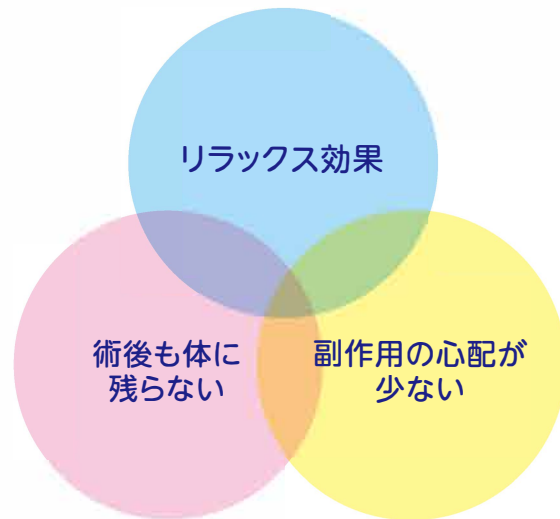
橋本院
岩出院

低濃度笑気ガス麻酔(笑気吸入鎮静法)

当院では「低濃度笑気ガス麻酔」を導入しています。

低濃度笑気ガス麻酔とは、子どもの歯科治療や無痛分娩にも幅広く用いられる、安全性の高い麻酔方法です。

恐怖心や不安感から解放され、リラックスした状態で手術を受けていただくことができます。

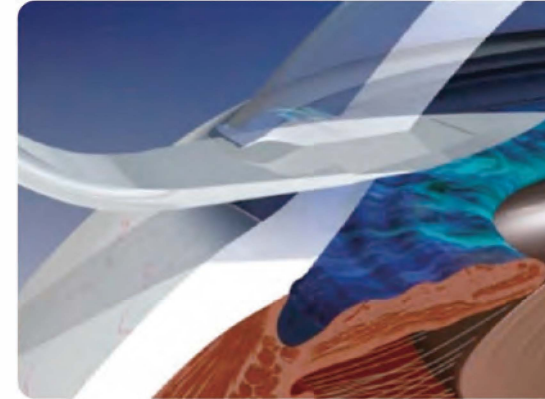


使用の流れ

- 1 鼻から酸素と笑気を吸入します。
少し甘い匂いがしますが、ほとんど感じません。
- 2 2～3分で気持ちリラックスして落ち着いた状態になります。
心拍数や血圧・呼吸など、全身状態が安定します。
- 3 笑気ガスを止めると2～3分で麻酔の影響はなくなります。

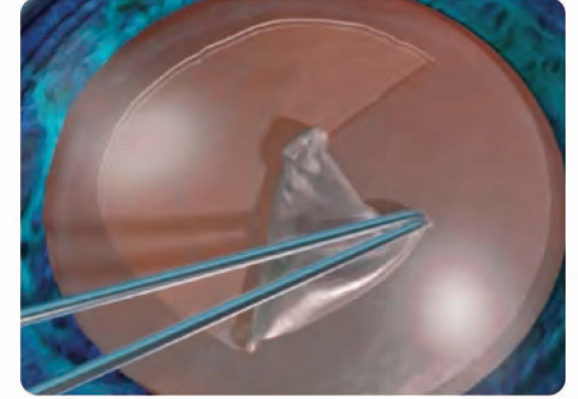
5 手術方法 ① 超音波白内障手術(従来の手術)

超音波白内障手術(従来の手術)



① 角膜切開

メスを使って黒目と白目の境に切開創を作成します。



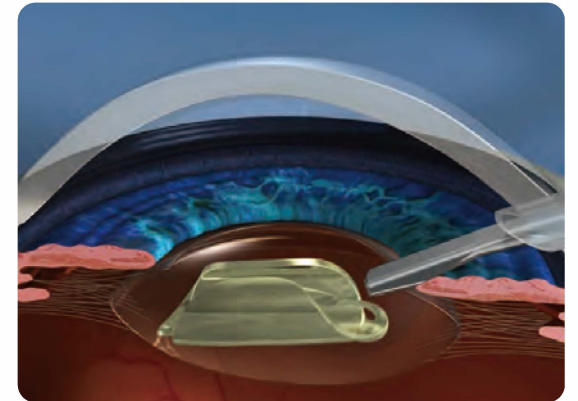
② 前嚢切開

水晶体を包んでいる嚢(のう)の前面に丸い開口部を作成します。



③ 水晶体の乳化吸引

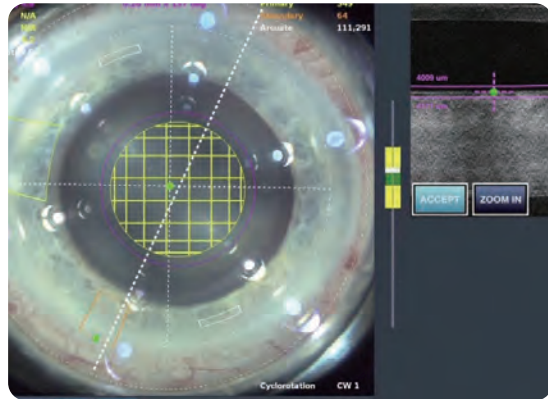
小型手術器具(フェイコプローブ)を角膜切開創から挿入し、超音波エネルギーで水晶体を小さく砕いて吸引除去します。



④ 眼内レンズ挿入

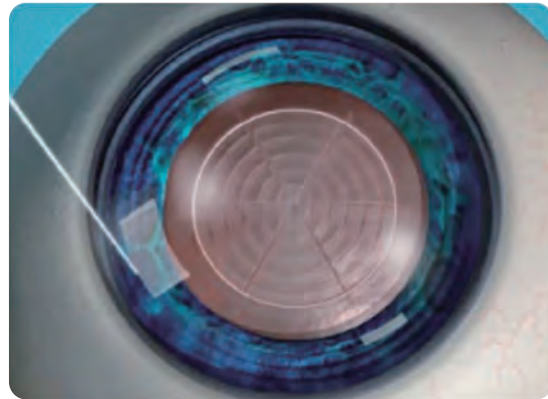
インジェクターを用い水晶体嚢に眼内レンズを挿入します。眼内レンズは目の中でゆっくりと開きます。

フェムトセカンドレーザー白内障手術



1 手術の計画

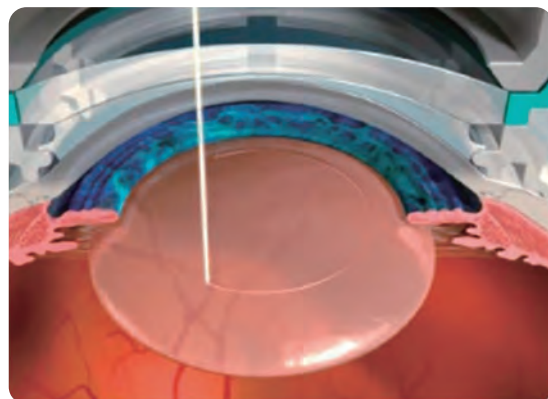
目の状況(水晶体・角膜の厚さ、角膜乱視軸等)に応じて最適な手術プランを作成します。



2 角膜切開 レーザー使用

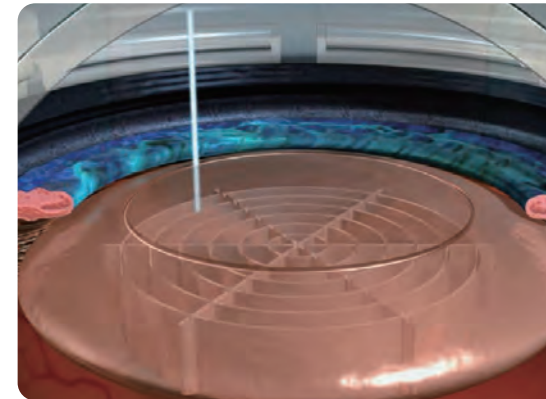
レーザーで最適な位置に正確な切開を作成します。
メスは使用しません。

※目の状態によってはメスを使用する方が正確な場合があります。



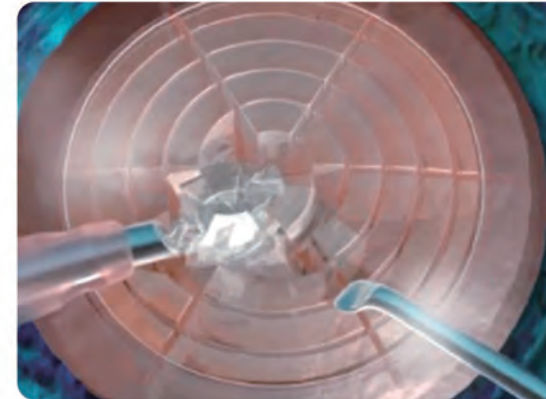
3 前嚢切開 レーザー使用

レーザーで最適な位置に正円の前嚢切開を作成できます。



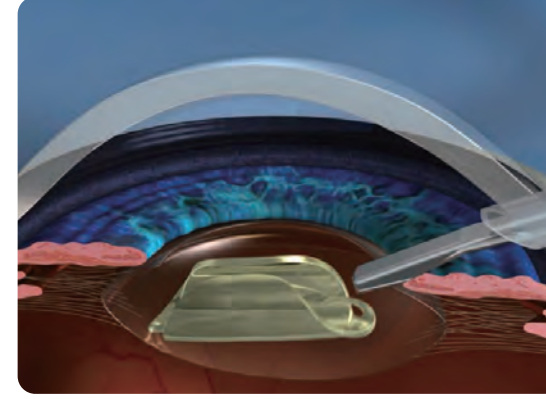
4 核分裂 レーザー使用

レーザーで最適かつ容易に乳化吸引できるように予め分割を加えます。



5 水晶体核吸引

細分化した水晶体核は容易に吸引できます。



6 眼内レンズ挿入

インジェクターを用い水晶体嚢に眼内レンズを挿入します。
眼内レンズは目の中でゆっくりと開きます。

FLACS(フェムトセカンドレーザー白内障手術)とは

特徴

FLACS(femto laser assisted cataract surgery)とは、フェムトセカンドレーザーによる白内障手術です。従来は術者の技量に委ねられていた前嚢切開(水晶体嚢に円形の窓を作る)、水晶体の核の分割、角膜の創口作成、乱視矯正角膜切開といった過程をミクロン単位の非常に高い精度で行うことが可能です。

これらの過程は白内障手術後の「裸眼視力を左右する屈折矯正の精度」を上げるために特に重要な部分ですが、FLACSにより熟練した術者以上に非常に緻密な手術が可能で、特に多焦点眼内レンズの効果を最大限引き出すことが期待できる技術です。

最新鋭白内障手術システムのメリット

- 手術の正確性・安全性が非常に高い
- 術後の屈折(遠視・近視・乱視)のコントロールが良い
- 多焦点眼内レンズの効果を最大限引き出す
- 眼への負担が少なく術後の回復が早い

術後に
良い結果が
得られやすい



白内障手術の未来がここに結集されています

FLACSをより高度に最大限効果を発揮させる為に開発されたシステムが Alcon Cataract Refractive Suite™です。

特に多焦点レンズでの見え方は手術後に残存する屈折ずれに大きく左右されるため、このシステムの有無が大きな力を発揮します。

より良い結果を得たい方のためのプレミアム白内障手術システムです。



多焦点レンズで使用

LenSx

レーザー白内障
手術装置

フェムトセカンドレーザーと呼ばれる1000兆分の1秒のレーザー照射により、メスを使わずに人間では不可能なミクロン単位レベルの切開を正確に短時間で安全に行う装置です。

多焦点レンズで使用

単焦点レンズで使用

※難症例の特殊なケースのみ使用する場合があります

ORA SYSTEM[®]

with VerifEye[®] Lynk
術中診断ツール



世界
一号機
導入



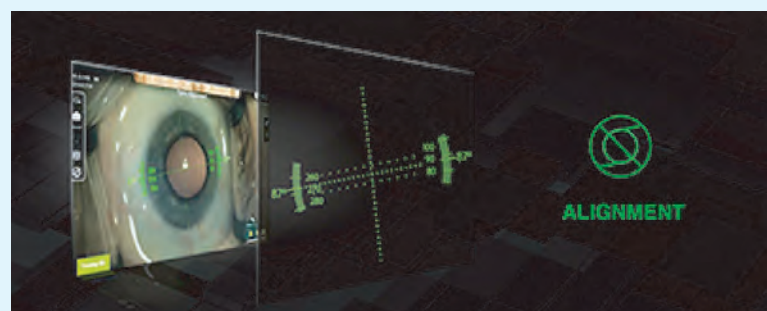
ARGOS[®]

with image Guidance
光学式眼内寸法測定装置

光学式眼内寸法測定装置



【測定画面】



眼をデジタルに測定、マーキング、ガイド表示を行い、手術精度を上げる効果が期待できます。

ORA SYSTEM[®] with VerifEye[®] Lynk

術中診断ツール

眼内レンズの度数計算は手術前に外来検査機器で検査をし、その結果を元に決定することが主流でした。ORAシステムは手術中リアルタイムに眼の状態を測定し、適切な眼内レンズの度数を提案する日本で唯一の機器になります。術中にインターネット経由で150万眼のデータサーバから、最適なレンズ度数が数秒後に送られてきます。そのため、術前のレンズと変わってもいいように、あらかじめ約1,500種類のレンズを院内に用意し、対応できるようにしています。このシステムを使用することにより手術後の見え方の質を向上させることが期待されます。

ARGOS[®] with image Guidance

光学式眼内寸法測定装置

2019年12月10日、当院では世界1号機を導入しました。従来VERION[™]が担ってきた手術中のデジタルガイダンス機能^{*}に加え、患者様の眼軸長を測定して手術の計画をカスタマイズすることが出来ます。その先進的なSS-OCT技術により、従来の眼軸長測定器では計測することの出来なかった症例においても、高い測定率・精度にて眼軸長(眼球の大きさ)を測定することが出来るため、術後の屈折精度(メガネ無しの視力)をさらに向上させることが可能となります。

※術中のデータ情報が絶えず患者様の術眼に投影された状態で手術を行うことができます。

多焦点レンズで使用

単焦点レンズで使用



Proveo 8

手術用顕微鏡

眼科手術の非常に難しい段階において、安定した望む視野が確保できるということは、より良い結果を得るためには非常に重要です。なぜなら見えないものは処置することができないからです。

新しい Proveo 8は、より良い視野を術者に提供する為に開発されました。前眼部および後眼部手術においても安定したレッドリフレックスと高解像度を提供します。ライカ独自のCoAx4 照明で水晶体吸引時にも安定した、明るいレッドリフレックスと画像コントラストを提供します。またFusionOpticsテクノロジーを搭載していますので、角膜や硝子体手術においても高解像度で焦点深度の深い画像を提供することができます。

多焦点レンズで使用

単焦点レンズで使用

CASIA II

前眼部光干渉断層計
(前眼部OCT)



当院は、前眼部OCT『CASIA II(カシア2)』を導入いたしました。

CASIA IIは非接触で目の表面(角膜)から内面(水晶体)まで、3次元撮影が可能な最新式の検査装置です。

従来の検査装置では観察が困難な混濁症例の場合でも、撮影および観察が可能であるため病態の診断精度が向上しました。

白内障術前後の検査、角膜混濁、円錐角膜など多種多様な角膜疾患の検査、閉塞隅角など緑内障検査に威力を発揮します。

多焦点レンズで使用

単焦点レンズで使用

Centurion

白内障手術装置



術中の眼内圧の変動を抑え、一定に保つことができるようになり、安定して手術が行える超音波乳化吸引装置です。

現在、白内障手術の切開創を最も小さく実施できる手術機器です。白内障手術を実施する患者さんに乱視がなく、手術後も乱視の影響を極力受けないように最も小さい切開創(1.8~2.4mm)で手術を行うことができます。

また、白内障の乱視矯正手術の場合には、この切開創も乱視矯正のために利用します。

8 合併症について

手術中

■ 破囊(はのう)

ごく稀に、にごった水晶体が入っていた袋が、何らかの原因で術中に破れる事があります。これを破囊といいます。

この水晶体嚢に眼内レンズを入れるため、大きな破囊が起こった場合には、手術前に予定していた眼内レンズを挿入できないことがあります。

手術後

■ 後発白内障

眼内レンズを入れる袋の奥側がにごって、手術後に再び目がかすむことがあります。それを後発白内障といいます。

治療はレーザーを用い、簡単に短時間で、にごりをとることができます。

グレア・ハロー

強い光源を見た場合に強い光をまぶしく感じたり(グレア)、光の周辺に輪がかかって見えたり(ハロー)することがあります。

個人差はありますが手術後の時間の経過とともに慣れてくるといわれています。

実際、多くの患者さまが、術前より上記のように感じる事が少ないとおっしゃっています。



注意事項

※眼の状態の診断によって眼内レンズの種類が選択できない場合もあります。くわしくは医師、スタッフにおたずねください。

涼悠会グループについて

涼悠会グループでは、密に連携をとり、大阪でも、和歌山でもご自宅の近くで診療、治療を受けていただけるように環境・設備の整備に努めています。

新たに小児眼科をはじめとした各分野の専門医を迎え、幅広く充実した診療を行なっております。

目についてお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。



医療法人 涼悠会

Top トメモリ眼科・形成外科 **形成外科・美容外科** TEL:0736-39-1159

当院の形成外科は眼科と併設されたメリットを生かし、様々な目元のトラブルに対応しています。白内障手術後に今まで気にならなかったシミやシワなどの悩みに対しても形成外科専門医が診療から手術、レーザー治療まで対応いたしますので安心してお気軽にご相談ください。

眼瞼下垂など形成外科一般

アンチエイジング治療

しみ・しわ治療



梅北眼科

UMBKITA EYE CLINIC

TEL:06-7506-9523

グランフロント大阪内にあり、アクセス便利。土日・祝日も診療しており、お仕事帰りやショッピングのついでなどお気軽にご来院いただけます。

眼科一般

小児眼科

オルソケラトロジー

眼鏡・コンタクトレンズ処方



〒530-0011
大阪府大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 北館 B1F

Top トメモリ眼科・形成外科 いわで宮本クリニック

お問い合わせ TEL:0736-67-7208

眼科(再診) TEL:050-5434-9141

当院では一般的な眼科診療、検査をはじめ様々な症状に対応しております。なお、形成外科・美容外科につきましては、完全予約制となっております。

白内障・緑内障・網膜硝子体 日帰り手術

眼科一般

眼鏡・コンタクトレンズ処方

眼形成

美肌治療

アンチエイジング治療



〒649-6248
和歌山県岩出市中黒1-3

2008年より

県下初 厚生労働省認定 先進医療実施施設

患者様お一人おひとりに寄り添い、
きめ細かな眼科医療を

患者様の生活スタイルやご要望を十分にヒアリングの上、
最適な手術方法、眼内レンズをご提案させていただきます。

お問い合わせ



医療法人 涼悠会

トメモリ眼科・形成外科

当院では一般的な眼科診療検査をはじめ様々な症状に対応しております。お気軽にご相談ください。

日帰り白内障手術

網膜硝子体手術

緑内障手術

メガネ・コンタクトレンズ処方

小児眼科



〒648-0073 和歌山県橋本市市脇5-4-23

☎ 0736-32-9358



◀◀◀ 詳しい情報はホームページをご覧ください。
URL: <http://www.tomemori-ganka.com/>

定価 275円(税込)